

今後のまちづくりや白石川右岸河川敷等整備事業、行政手続のデジタル化等の回答

1. No.1からNo.30までの取組のほか、関心があること(複数選択・上位5位)

順位	選択項目	674人中
1	景観形成・保護に関すること	44人
2	観光物産協会に関すること	41人
3	シルバー人材センターに関すること	38人
4	商工会に関すること	34人
5	バリアフリー化に関すること	30人

2. 大河原町が将来的にどのようなまちを目指したら良いと思うか(3つまで選択・上位5位)

順位	選択項目	674人中
1	医療サービスが充実し、健康づくり活動が盛んな「健康のまち」	321人
2	地震や風水害等の災害に強く、治安が良い「安全・安心なまち」	295人
3	安心して子どもを産み、育てることができる「子育て支援のまち」	237人
4	高齢者や障がい者などにやさしい「福祉のまち」	165人
5	中心街や河川敷などに人々が集う、活気が生まれる「にぎわいのまち」	157人

3. 大河原町のどのようなところに「魅力」を感じるか(3つまで選択・上位5位)

順位	選択項目	674人中
1	観光資源(一目千本桜、花火大会、大河原河川公園【白鳥】など)	364人
2	仙南地区の中心都市	258人
3	交通の利便性(高速道路【白石IC、村田IC】、新幹線【白石蔵王駅、仙台空港など】)	228人
4	豊かな自然環境(川、田園、里山など)	226人
5	都市サービス(ショッピング、飲食、各種サービスなどの施設や環境)	182人

4. 災害対応として、町が重点を置くべきと思う施策(3つまで選択・上位5位)

順位	選択項目	674人中
1	白石川決壊を防ぐための土手の補強、川底のしゅんせつ(土砂等の除去)等(国県要望)	367人
2	避難所設置、受入体制、生活用品、食料備蓄等の充実	293人
3	浸水地域解消のための雨水調整池、側溝等の整備	276人
4	災害情報を素早く知らせる情報通信(メール配信・ホームページ掲載等)の充実	258人
5	土砂崩れ被害を生まない森林伐採、環境開発等抑止の強化(国県要望)	112人

5. 人口減少が進む中において、町が重点を置くべきと思う施策(3つまで選択・上位5位)

順位	選択項目	674人中
1	子育て世帯への支援(医療費無料化、子育て施設の充実など)	361人
2	町内での雇用の創出	348人
3	移住・定住施策の推進	239人
4	結婚の促進、出生率の向上	162人
5	健康寿命の延伸(元気な高齢者づくり)	155人

6. 白石川右岸河川敷等整備事業に期待する展開(2つまで選択・上位5位)

順位	選択項目	674人中
1	ゆっくり散歩ができたり、ベンチでくつろいだり、憩いや安らぎに親しめる場所にしていく。	315人
2	桜並木・白石川・蔵王の景観を活かした景観・観光地づくりや、それらを活かした桜まつりの拡大を進めていく。	227人
3	屋根付き遊具や室内遊具などの、子どもが遊べる施設・設備の整備を進めていく。	191人
4	バーベキューやキャンプ、キャンピングカーなどアウトドアが楽しめる場所にしていく。	121人
5	土手沿いに交流施設を整備し、交流人口の増、物販や雇用につなげる拠点にしていく。	120人

7. 行政手続のデジタル化に期待すること(2つまで選択・上位5位)

順位	選択項目	674人中
1	休日や夜間でも申請や届出などの手続ができるようになる。	288人
2	役場窓口に行く必要がなくなり、役場に向く時間が削減される。	285人
3	申請等のデジタル化で、行政サービスや給付金などを迅速に受けることができるようになる。	221人
4	申請手続などで必要な事項が自動入力され、正確な申請ができるようになる。	156人
5	期待できるものはない。	95人

8. 行政手続のデジタル化で不安に感じること(2つまで選択・上位5位)

順位	選択項目	674人中
1	インターネットの安全性や個人情報の流出等の不安がある。	397人
2	キャッシュレス(電子)決済の信頼性に不安がある。	184人
3	スマートフォンやパソコンを使った手続は難しそう。	147人
4	不安はない。	84人
5	インターネットを利用したことがない。	76人

分野④：産業と観光に関する施策

NO.	調査項目(施策内容)	役場の主な取り組み(施策や事業の概要)	満足度平均点	前回の結果	必要度平均点	前回の結果
22	農業支援の充実	農業経営の育成支援、ほ場整備等農業基盤整備、特産物づくり・6次産業化支援、農作物有害鳥獣対策、耕作放棄地の再生利用推進など	3.1	3.0	4.4	4.3
23	商業・サービスの活性化	商店会活動・イベントへの支援、起業・創業支援、コロナ禍による中小企業者の減収支援、おがわら商品券(町民生活応援)の配布など	3.1	3.5	4.3	4.3
24	企業誘致の推進	金ヶ瀬川根工業団地への工場の新設、増設、雇用に対する支援など	3.1	3.2	4.3	4.3
25	観光と地場産品の振興	桜まつり・夏まつりの開催、桜樹の保護や植樹、案内板の設置、地場産品を活用した商品の開発など	3.5	3.3	4.4	4.3

分野⑤：教育・文化に関する施策

NO.	調査項目(施策内容)	役場の主な取り組み(施策や事業の概要)	満足度平均点	前回の結果	必要度平均点	前回の結果
26	学校施設・サービスの充実	金ヶ瀬小学校改修や学校空調設備等の整備、学校給食費の無償化、ICT教育の充実、小中学校教員補助者の全校配置、いじめや不登校などの問題に対するこころのケアハウスの運営など	3.5	3.5	4.4	4.4
27	公民館・図書館の充実	各公民館の主催事業並びにボランティア教室の開催と利用の推進、駅前図書館の資料の充実と情報の提供など	3.6	3.4	4.1	4.2
28	芸術文化・文化財	小中学生を対象とした芸術文化鑑賞事業の実施、えずこホールの利用促進・住民参加型活動、文化財の保護と活用など	3.6	3.5	4.1	4.2

分野⑥：役場の運営に関する施策

NO.	調査項目(施策内容)	役場の主な取り組み(施策や事業の概要)	満足度平均点	前回の結果	必要度平均点	前回の結果
29	親切で親しまれる窓口サービスの推進	丁寧な窓口対応、水曜日の夜間窓口の実施、休日開庁など	3.7	3.8	4.2	4.3
30	役場組織の行政改革の推進	職員数の適正管理、財政の健全化、業務の効率化、業務の民間委託等の推進など	3.3	3.2	4.1	4.1

し、必要度は前回と変わらず4.6と高止まりとなっています。加えて「都市施設・公共交通の充実」「上水道の充実」で必要度が増加しています。公共交通に関しては、交通弱者の「あり」の必要性が高まっているものと考えられます。また上水道に関しては、他自治体での水道管の老朽化等が報道されていたこともあり、関心がより高いものになったと考えられます。

「自由意見抜粋」
道路の拡幅、道路環境(街灯・標識・路面)の整備、側溝の修繕・拡幅、デマンドタクシーの拡充、町民バスの運行、O r g aの整備・活性化、大河原駅前の整

備、水道料金への不満、公園の整備(草刈り・清掃)への不満、河川敷・土手にベンチや水分補給できる場所を

④ 産業と観光に関する施策 (質問項目No.22~25)

「商業・サービスの活性化」で満足度が0.4減少しています。コロナ以降、継続的に事業者への支援や町民向けに商品券の配付等を通して物価高対策を行っています。依然として物価高対策を

⑤ 教育・文化に関する施策 (質問項目No.26~28)

「公民館・図書館の充実」「芸術文化・文化財」においては満足度増加・必要度減少となっています。「学校施設・サービスの充実」では変動がありませんが必要度が4.4と比較的高い数値を維持していますので、今後も継続的に取組を進めていく必要があるものと考えます。

「自由意見抜粋」
いじめ問題への対策、スクールの導入、児童クラブの受入時間延長、大館生が勉強できる施設が欲しい、図書館・公民館を使いやすく、町の文化の再発掘

⑥ 役場の運営に関する施策 (質問項目No.29~30)

「親切で親しまれる窓口サービスの推進」で満足度・必要度がともに減少しています。一方「役場組織の行政改革の推進」については満足度が増加しています。前回調査時から各種手続のオンライン化が進み、来庁せず手続を行えるようになったものの、対面の説明の場が少なくなったことも影響していると考えられます。

住民満足度調査及び今後のまちづくりなどへいただいたご意見については、今後の町政における施策の展開に反映するとともに、業務改善の協議を進めてまいります。なお、アンケート結果の詳細は、町ホームページでも公開していますので、こちらもぜひご覧ください。

